

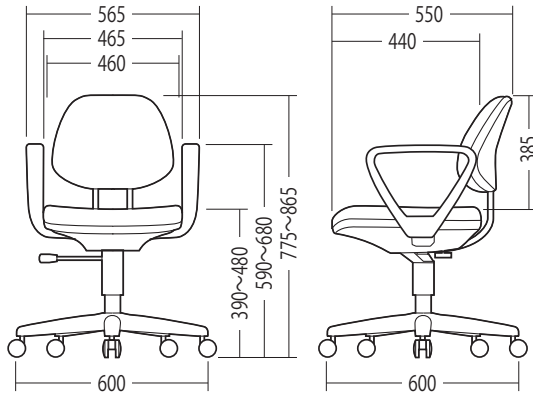
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このキーブチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

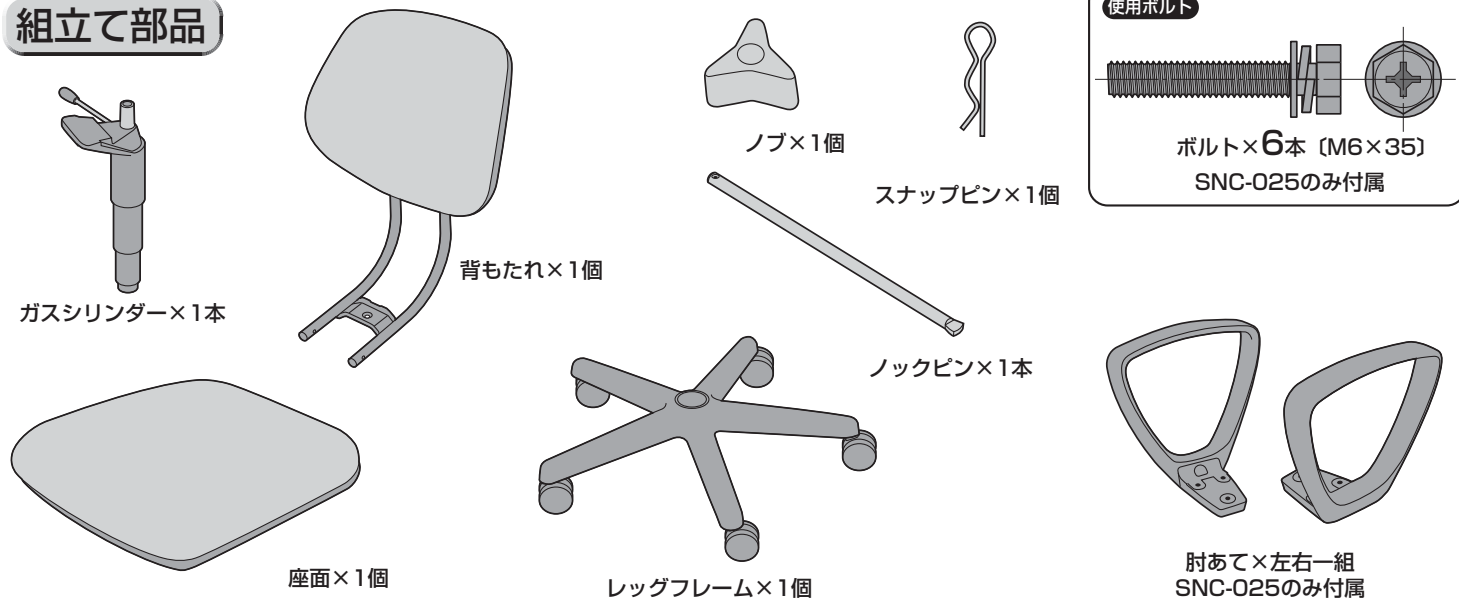
★用意していただくもの・・・
プラスドライバー
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図



※図はSNC-025です、SNC-024
には肘あては付属していません。

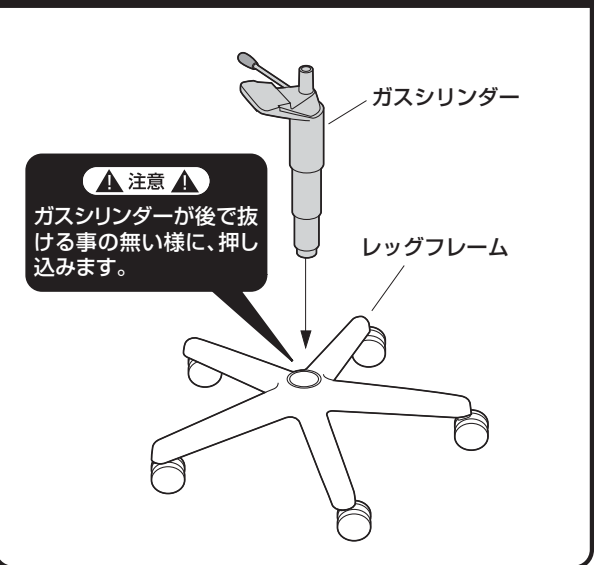
組立て部品



使用ボルト

ボルト×6本 (M6×35)
SNC-025のみ付属

1 レッグフレームにガスシリンダーを
差し込みます。



2 座面に背もたれを取付けます。

②

スナップピン
ノックピン

スナップピン

ノブ

背もたれ

座面

ノックピン通しの凹み

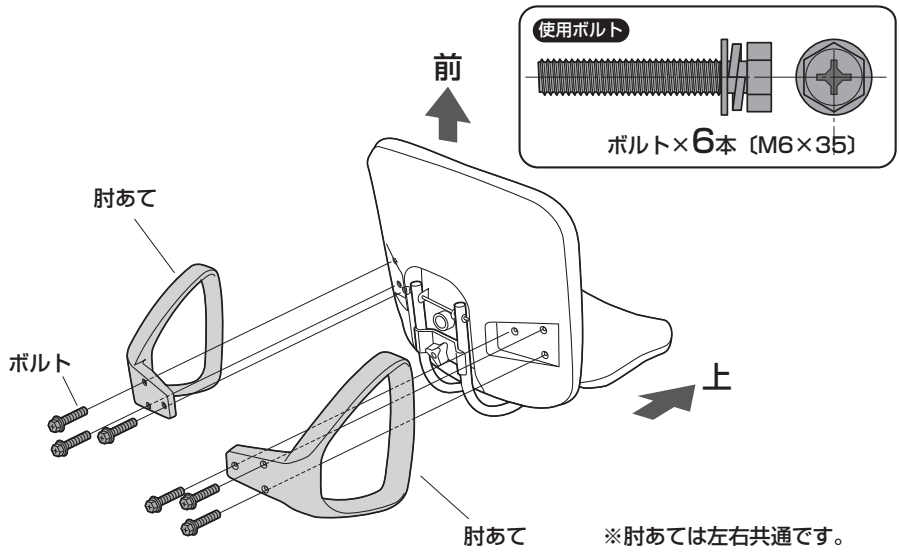
ノックピン

①背もたれと座面を組合わせて、ノックピンを差し込みます。
※ノックピン通しの凹みの側から差し込みます。
※下から見た図のように、ノックピン先端の穴が見えるまで差し込んでください。
②スナップピンをノックピン先端の穴に差し込みます。
③ノブを座面のボルトに締め付けます。

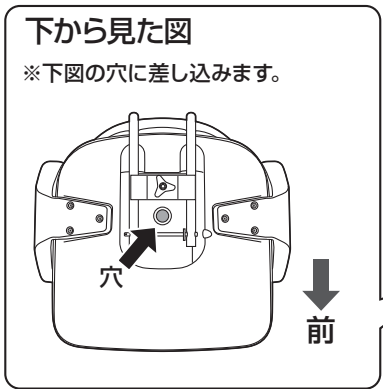
下から見た図

ノックピン先端の穴

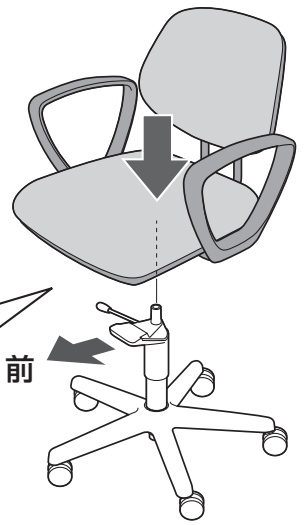
3 座面に肘あてを取付けます。
(SNC-025のみです、SNC-024は④へ)



4 ガスシリンダーにチェア本体を差し込んで完成です。



チェア本体に座り、体重をかけて押し込みます。

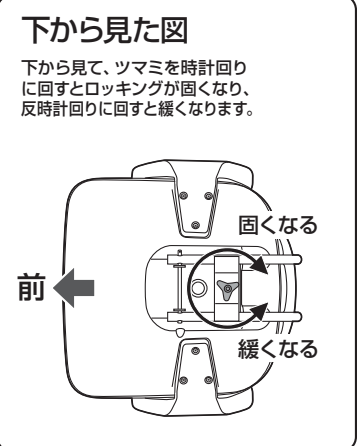
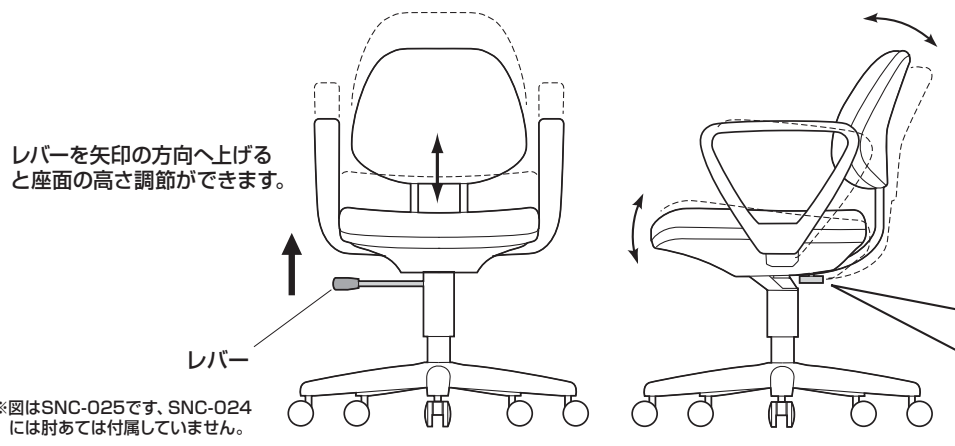


▲ 注意 ▲

チェア本体をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。チェア本体が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

座面の高さの調節方法

▲ 注意 ▲ レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、チェア本体を差し込み直してください。



チェアの品質表示

外形寸法: 幅600×奥行600×高さ775~865mm (座面高さ390~480mm)
構造部材: 座部・背もたれ部/鉄、PP 脚部/ナイロン 肘あて/PP
キャスター部/ナイロン 張り材: ポリエステル クッション材: ウレタンフォーム

- ▲ 使用上の注意 ▲**
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ | 製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

サンワサプライ株式会社
岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
<http://www.sanwa.co.jp/>